

**問 企業誘致対策について**  
三村靖行 議員

**答 企業誘致は必要、進めていきたい**

**雇用の場の拡大について**  
三村 人口減少の要因は、働く場所、雇用の場所が不十分であるからだと考える。人口減少を鈍化させるには、企業誘致が最優先施策と考える。今更で以上に早急に取り組んでいただきたい。

**市長** 企業誘致は必要であり、これからの誘致すべく努めていきたい。また用地の確保など適地の選定も検討したい。

**三村** 企業誘致の専門部署を設け、職員の関係機関への出向は考えられないか。

**市長** 企業誘致は重要な施策であり、情報収集は大事なことであるので現在の担当部署の充実が必要である。しかし、行革を行っている中で新たな課をつくることは検討課題でもある。今後、どうあるべきか仕組みを考えたい。

**観光駐車場の確保、整備について**  
三村 段町の国道180号線沿いにある緑地帯を県から払い下げてもらい、駐車場、休憩所として活用してはどうか。

**産業経済部長** 駐車場に商業施設とトイレを併設するには若干狭い。ヒルクライムレースも行っており、現状では駐輪場としての利用も考えられる。

**三村** 緑地帯を整備すれば多くの観光客が訪れる。



北側から段町の緑地帯を望む

**市長** いろいろなことを交流人口100万人に近づくとどう思うか。

勘案しながら、諸条件も含めて研究していきたい。

**問 中学校の統廃合の方向性を示す時期ではないか**  
内田大治 議員

**答 機運が盛り上がり、適切にとらえたときに取り組む**

**教育行政について**  
内田 近藤市政2期目にあたり、重点施策として「教育環境、地域環境整備充実」を掲げている。本市において最も重要なことは適切な学校配置をすることであると思う。特に中学校における適切な配置についてはどのように認識されているか。

**教育長** いずれ統廃合をする時期がくる。避けて通れないことである。

**内田** 中学校生活は心身に及びに学力の発達期に集

**団生活の中で社会性を育て、切磋琢磨することが特に必要な時期である。このような中、今後の生徒数の減少を考えると、中学校の統廃合については具体的な方向性を示す時期がきていると思うが、どのように認識しているのか。**

**教育長** 現状においては、具体的な計画については言及はしない。



城南高校川上校地へ仮移転中の川上中学校

機運の盛り上がりが必要であると同時に適切な時期に取り組みをする。

**内田** 旧川上郡内において、早期に中学校統合が行われた場合、現在進行している川上中学校改築事業が無駄な設備投資とならないよう十分な検討をしていただきたい。

**町内会活動奨励金制度について**  
内田 協働と連携のまちづくりを推進するため、今年度創設された町内会活動奨励金制度は、

昨年廃止された納税貯蓄組合の補助金に代わるものと考えている。奨励金1世帯当たり500円は安価であり、今後、効果が上がるような増額を求める。

**市長** 今後のコミュニティづくり、町づくりのきっかけとなると考えている。課題を見直し、検討して取り組んでいきたい。

**問 FC高梁吉備国際大学 シャルムへの支援について**  
宮田好夫 議員

**答 美作市の対応を参考としたい**

**宮田** 市長は2期目にあたって、今まで以上に市民の意見や提案を取り入れるため、広聴機能の充実を図ると述べているが、どのような手法で実施されるのか。

**市長** 1期目から行っている「市長と語ろう会」などを積極的に開催し、市民の声を聴いていきたい。また「市政へのアイデア便」などを通じて市民の提案も受けていきたい。

**宮田** 市民から出された

意見や提案は、どのように処理しているのか。

**市長** 語ろう会で出された意見で即答できるものは、その場で意見交換させていただく。また即答できないものは、協議した後回答している。

**宮田** FC高梁吉備国際大学シャルムが、なでしこリーグに昇格し、スポ

ーツ交流人口の増加が期待できる。

今後の支援について、湯郷ベルの本拠地である美作市の体制を調査してはどうか。

**政策統括監** 美作市の対応は大変参考になると思

うので、早急に調査したい。

**宮田** 健康増進施設朝霧温泉「ゆ・ら・ら」が12月末で閉館するが、同施設で行われている健康づくり教室は場所を変更してでも継続すべきと考えますが、今後の対応を聞きたい。

**市民生活部長** 教室の利用者からも継続してほしいとの要望書が提出され

ている。市として継続することを前提に、実施場所や教室の内容について検討しているところである。



**問 大型事業は時間をかけて検討すべき**  
石部 誠 議員

**答 総合計画及び都市ビジョンに基づいて実施していく**

**消費税の増税について**  
石部 市民生活に大きな影響があり、国に対して消費税増税を行わないよう申し入れるべきではないか。

**政策統括監** 選挙後の状況を注視し、現段階では申し入れは考えていない。

**大型事業について**  
石部 庁舎建設・駅周辺整備・図書館建設と大型事業が連続して計画されているが、不景気なときに急いで行う必要がある

のか。

**市長** 財政的には市民生活に影響は及ぼさない。必要なものを、住民の意見を聞いて進めていく。

**駅周辺整備について**  
石部 駅周辺整備は、駅舎・駅前広場・図書館・都市計画の4つの計画がそれぞれに進められているために問題が多い。大型事業を進める立場からではないが、この区域全体を、総合的な見地から進めるためにも時間をかけ

て検討してはどうか。

**総務部長** それぞれの計画が錯綜しているとの指摘だが、包括的に取りまとめる組織をつくって推進する。

**市長** 高梁市の総合計画に基づき進めている。策定した都市ビジョンに基づいて実施していく。

**市民に知らせる問題について**  
石部 広報たかはし・こみの分別カレンダー・選挙公報・火災警報器の配

配布物一覧（全世帯数 14,121世帯）

配布物名	配布数
広報たかはし（701町内）	11,542部
ごみ分別カレンダー（833町内）	14,850部
選挙公報	12,696部
火災警報器	9,631個

借家にお住まいの方などには届いていないなど、配布戸数に大きな差があるが改善できないか。

**市長** 市民には同じように情報をお届けしないとけない。早急に改善する。

**ごみ問題について**  
石部 高齢者、障害者はごみを出すのに苦労しているが、戸別収集を始めるべきではないか。

**市民生活部長** 高齢者の便宜を図るために研究を進めていきたい。